

栃木県総合教育センターだより

# 学びの杜通信

第62号 令和2(2020)年7月10日発行



## 第11期とちぎの教育未来塾受講生募集開始



栃木県の若手教員の皆さん、講師の皆さん、  
栃木県の教員を目指す皆さん！ ともに学びましょう！

昨年度(第10期)は、若手教員と学生を合わせて、210名が受講されました。「とちぎの教育未来塾」で、子どもたちの未来、御自身の未来への夢を大きく膨らませてみませんか。



### <受講生の声から>

- ◆日々の仕事に追われ、いつの間にか初心を忘れてしていました。他校種の教師や教員を目指す学生と意見を交換する中で、なぜ教師になりたかったのかを思い出すことができました。講話や演習、班別協議、インタビューセッションなど様々な形式の研修を通して、改めて「自分の目指す教師像」が明確になりました。【現職】
- ◆現職の先生方や他大学の学生と教育について話し合うことが、自分の教師としての見方や考え方を深めることにつながり、とても有意義でした。教育現場により即した具体的な実践的な内容を学ぶことができ、「教師になる」という夢を強くすることができました。【学生】

### <研修日及び講座内容>

第1日	9:00~9:20	9:35~10:55	11:10~12:30
10/ 3 (土)	開講式・オリエンテーション	選択講座A	選択講座B
第2日	9:00~12:30		
10/31 (土)	学習指導・教科指導・授業づくり (校種及び教科別)		
第3日	9:00~10:20	10:35~11:55	12:10~12:30
12/ 5 (土)	選択講座A	選択講座B	閉講式
選択講座A	児童・生徒指導に関すること(校種別)、学級・HR経営に関すること(校種別)、教育相談に関すること、キャリア教育に関すること、学習指導に関すること		
選択講座B	幼児教育に関すること、特別支援教育に関すること、道徳教育に関すること、プログラミング教育に関すること、学校・地域・家庭(保護者)との連携に関すること		

※ 第1日、第3日は、選択講座A、Bから、それぞれ希望する講座を選んで受講します。

**\* 申込み期間：令和2(2020)年7月15日(水)~8月31日(月)**

申込み方法等は、以下のWebサイトから御確認いただけます。

[http://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r02/?page\\_id=128](http://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r02/?page_id=128)

【問合せ先】研修部 (TEL 028-665-7202)



# 第21回 栃木県教育研究発表大会の御案内

栃木県教育研究発表大会は、「県内各教育機関における学校教育及び生涯学習に関する研究の成果を広く公開し、その理解と普及を図り、本県教育の充実・向上と生涯学習の振興に資する」という趣旨に基づき、**令和3（2021）年1月29日（金）・30日（土）**に開催いたします。

今年度も、学校現場のニーズや学校教育の今日的課題を踏まえて部会を設定し、実施いたします。また、より多くの部会に参加できるよう日程を工夫するとともに、オンラインを利用した実施も検討しております。なお、詳しくは、11月に配布する大会案内に掲載しますので、そちらを御覧ください。皆様の御参加をお待ちしています。

## 昨年度の部会の様子



【各教科（国・社・数・理）部会（中・高）合同の研究協議の様子】



【外国語教育部会（小・中・高）の実践発表及びパネルディスカッションの様子】

## 昨年度の参加者の声

「見方・考え方」について、教科を横断しての話合いが勉強になりました。異校種、他教科の先生方と、共通のテーマで協議することで、大変よい刺激になり、とても有意義な時間を過ごせました。  
〔社会、地歴・公民部会（中・高）〕



パネルディスカッションでは、小・中・高の接続の大切さをあらためて感じました。早速、小・中の教科書を読み、高校での学びに生かしたいです。学習のつまずきについて考えることができました。



# 情報モラルに関する指導資料を紹介します

昨年6月に県内小・中・高、特別支援学校の抽出校に御協力いただき、県内の情報モラルに関する実態調査を実施しました。その結果を基に作成した指導資料を紹介いたします。

## 保護者向けコラム集

学校から発行される通信（学年だより等）で活用できる、情報モラルに関する保護者向けのコラム（9種類）です。主に小学生の保護者向けの内容ですが、ワード形式になっており、学校、学年等でアレンジできますので、発達段階に応じて御活用ください。

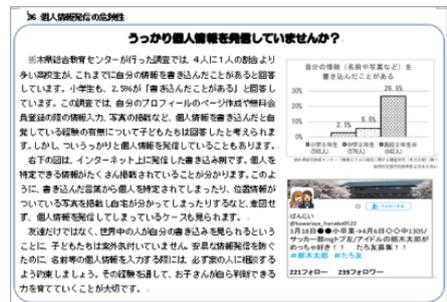
## 児童生徒及び保護者向け指導資料

授業で使える指導例とワークシート（13種類）や、集会や保護者会等で使用できるスライド資料（17種類）です。どちらも学校の実態等に合わせて編集可能です。これらの資料は、平成28年度に作成した資料の統計値を、令和元年度の統計値に差し替えた内容となっています。

## 「情報モラルの育成」に関する調査研究

[http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/r01\\_moral/index.html](http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/r01_moral/index.html)

【問合せ先】 研究調査部（TEL 028-665-7204）



# 作品を募集しています

## 第64回 日本学生科学賞栃木県展覧会

日本学生科学賞は、中・高生を対象とする科学コンクールです。国内では最も長い歴史と伝統を誇り、今回で64回目を迎えます。

これまでに本県から出品された作品の中には、最高賞である内閣総理大臣賞をはじめ、入賞・入選の栄誉に輝いた作品が多数あります。直近の3年間だけでも、2017年には、那珂川町立馬頭中学校の作品が科学技術政策担当大臣賞、県立佐野高等学校の作品が読売理工学院賞を、2019年には、県立宇都宮東高等学校附属中学校の2作品がそれぞれ入選3等を受賞しました。

出品できる作品は、個人研究、または同じ学校の生徒による共同研究で、物理・化学・生物・地学・広領域のいずれかの領域における科学的な研究です。身の回りにある小さな疑問や、教科書に書かれている学説に対する疑問など、子どもたちの「科学する心」が伝わってくる作品をお待ちしております。

**\*募集期間：令和2（2020）年9月9日（水）～16日（水）**

**\*搬入先・展覧会会場：栃木県総合教育センター**

出品方法の詳細については、以下のWebサイトで実施要項を御覧ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r02-kagakusho/>

【問合せ先】研究調査部（Tel 028-665-7204）



## 第70回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会

本展覧会は、創作の喜びや発明工夫の楽しさを味わうことを通して、児童生徒の豊かな観察力と想像力を育成することを目的として、毎年実施しています。この夏、子どもたちに「工夫を加えたものづくり」に挑戦させてみませんか。

「発明」と聞くと難しく感じる方が多いかもしれませんが、手作りのゲームなど、自分なりの工夫をした児童生徒の作品であれば出品できます。毎年、小学校1年生のかわいらしい作品から、高校生の趣向を凝らした作品まで、多数出品していただいています。昨年度の金賞作品については、以下のWebサイトを御覧ください。日々の生活や健康管理に役立つものなど、様々な工夫を凝らした作品が掲載されています。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r01-hatsumei/kinsyo.htm>

**\*募集期間：令和2（2020）年8月28日（金）～9月11日（金）**

**（個人での申込みも可能となりました。）**

**\*搬入先・展覧会会場：栃木県子ども総合科学館（問合せ先とは異なります）**

出品方法の詳細については、以下のWebサイトで募集要項を御覧ください。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r02-hatsumei/>

【問合せ先】研究調査部（Tel 028-665-7204）



## 第33回 栃木県自作視聴覚教材コンクール

地域の豊かな自然環境や伝統行事・文化などを素材として作成した自作視聴覚教材を募集します。

例えば、学校周辺の身近な川の様子や生物の生態に関する映像の作成、地域に伝わる風習や児童・生徒が参加している地域行事を撮影・編集した短編映像の作成、また、地域にゆかりのある歴史上の人物などの足跡をたどる映像の作成など、理科や社会科、総合的な学習（探究）の時間の郷土学習、道徳の郷土愛を育む学習などに教材として活用できる映像作品です。児童生徒が調べ学習や校外学習などで、学校と地域が連携した活動の映像を編集し、視聴覚教材として活用できる形にして応募いただいても結構です。

なお、地域の伝統行事の様子を地域の自治会や公民館などと協力して撮影した応募作品は、地域行事を継承していくための郷土学習教材として、育成会行事や学校現場のあらゆる場面（運動会や学習発表会、クラブ活動など）で活用していくことも考えられます。

多くの教職員の皆様からたくさんの御応募をお待ちしております。

前回 最優秀賞  
社会教育部門 新藤 元章 様



### 「間々田のじゃがまいた」

小山市間々田地区の奇祭「じゃがまいた」を現場の臨場感のある音と映像とともに紹介しています。

地域の子どもからお年寄りを含むたくさんの人の結びつきの強さも描かれています。

\*募集期間：令和3（2021）年1月8日（金）まで

\*搬入先：栃木県総合教育センター生涯学習部（栃木県視聴覚教育連盟事務局）

応募方法等については、以下のWebサイトから御確認いただけます。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/audiovisual>

【問合せ先】生涯学習部（TEL 028-665-7206）

